



KCJS ニュースレター



2018年秋学期

第15号



<http://www.kcjs.jp/>

会話パートナー

シルビア・ユ(ワシントン大学セントルイス校)

毎週金曜日、授業が終わってから、会話パートナーに会って、一緒に歩きながら色々なことについて話しました。彼女は会話パートナーとしても、友達としても、仲良くなりやすく、面白い人です。

だから、私達は、日本語や英語を通じて、お互いのことを知るようになりました。ある楽しい思い出は、彼女と同志社の英会話の授業に出たことです。他は、四条通を歩き回ったとき、あらゆる種類の店に行ったことです。アメリカに帰った後も、連絡し続けたいと思っています。

Every Friday after class, I met with my conversation partner, and we would spend the afternoon walking somewhere while having aimless conversation. Through our conversations, whether they be in English or Japanese, we came to know one another and became good friends. One fun memory I have is the time in which I accompanied her to her English conversation class; another is when we walked around Shijo, and visited all sorts of stores there. I hope to remain in contact with her even after I return to America!



インタビュープロジェクト

ケビン漆(ヴァージニア大学)

私達Eクラスは、授業の一環として、関心のあることに携わっ

ている方を一人選んで、取材し記事を作成するというインタビュープロジェクトを行いました。古典文学に興味を持つ私が選んだ取材相手は、京都大学で国文学修士課程に在籍しているKCJSの先輩です。古典文学好きというのは、街のそこらに転がっているほど多くないので、古典文学に対する異なる意見が聞けて、とても勉強になりました。他のクラスメートの取材相手はというと、同志社大学の留学アドバイザー、小説家、邦楽教室の先生、天理教の神父と多岐に渡ります。

E Class had the opportunity to do a project in which we interviewed one person of our choosing and wrote an article based on our experiences. The person could be anyone we were interested in, resulting in a wide variety of choices among classmates: a graduate student in classical literature, a study abroad advisor, a novelist, a traditional Japanese music teacher, and a Tenrikyo priest.



インタビュープロジェクト発表会
インタビューの方々も発表を聴きにきて下さいました



KCJS Students
in Action

KCJSを紹介するビデオが
完成しました！
ぜひご覧下さい！

子ども食堂

エベン・ザカリー (ブラウン大学)



料理をしたかったので、子ども食堂でボランティアすることにしました。子ども食堂というのは、無料でご飯を食べられる食堂です。毎週、そこで女性二人とご飯を洗ったり、野菜を切ったりして料理を手伝って、子供たちと遊びます。そこで面白い人に会えました。ご飯を食べながら、同志社大学の教授と日本の経済や文化について話し、たくさん学びました。それからコンピューターアニメーションの仕事をしている人にも会いました。私の専攻はコンピューターサイエンスと映画なので、ワクワクしました。その人とは、食堂の外でも会っています。子ども食堂でのボランティアはとてもいい経験になりました。

For my CIP, I have been volunteering at a cafeteria where families can come for free meals. Through the activity I have been able to do something I enjoy - cooking - while engaging with and learning from the community. While volunteering I have been able to talk to a number of kind and interesting people, including a man who works in computer animation, a field in which, as a Computer Science and Film major, I am very interested.



日本語の授業

チュンソン・リ (エモリー大学)



私はエモリー大学で二年間くらい日本語を勉強しました。エモリーの授業は話すことより文法に集中しましたから、私はまだ日本語で話すのは難しいと思っていました。だから、はじめて KCJS の日本語の授業に行った時、何も言わないで静かにしていました。しかし、先生は学生に1人ずつ意見を聞いたり他の学生と一緒に話し合いをよくしたりして、日本語で話すことが練習できました。特に話し合いの時はみんなで自分の意見を話すことを練習して、私は自分の意見をよく表すようになりました。

Even though I took Japanese class at Emory University for 2 years, I was not yet comfortable having communication in Japanese. However, through actively involving in Japanese class in KCJS, I was able to learn a lot about Japanese expressions and how to express my ideas clearly in Japanese.

学生テレビ局

ジョン・コーソン (ボストン大学)



今学期、私は学生テレビ局というサークルに入ることになりました。なぜかという、ボストン大学でテレビと映画の製作を勉強しているから、日本にいる間、何かテレビについての活動をしようと思っていました。学テレは毎週二、三回集まるから、友達がたくさんできて、一緒に楽しく番組を作れます。私はハリー・ポッターに似ているので、私のチームはハリー・ポッターの予告編を作っています。たくさん笑い、冗談を言ったり、時々お好み焼きパーティーやタコバしたりをするから、とても楽しいです。

This semester, I joined the Doshisha Student Television club because I thought it would be good to do something related to my major (Film and Television Production) while I'm in Japan. The club will meet a few times a week, which is great, because you can make lots of new friends as you work together to create any show you want. Since I look like Harry Potter, my team decided we're going to make a Harry Potter trailer. We all laugh and tell jokes a lot, and sometimes have okonomiyaki and takoyaki parties.

CIPとは

学生たちが、ボランティア等を通じて、日本の地域社会とつながりを持つプロジェクト。それぞれが興味を持っている活動を選んで参加する。

クラマ美術サークル

ヘザー・文子・ヘインバック (コロンビア大学)

CIPとして、同志社の「クラマ美術サークル」に参加しています。毎週一回定例会が行われています。定例会では、サークルの部員と一緒に絵を描く練習をします。最近の定例会では、EVE祭という同志社の文化祭で似顔絵を売る予定なので、その準備として、似顔絵描きをしています。参加する前は、美術サークルなのでメンバーが全員無口かなと思いきや、かなりおしゃべりだったので、嬉しいです。美術が好きな人はぜひ、クラマに参加してみてください！

As a CIP, I am participating in the Kurama Art Circle. There is a meeting every week, during which members gather to practice drawing together. As EVE approaches, we have been practicing drawing portraits, as Kurama plans to sell them during the school festival. If you are interested in art, please feel free to join the circle.



日本人学生との交流会

イジー・ハレー (ボウディン大学)

秋学期の始めにあった交流会に行き、本当によかったです。色々な同志社の学生と話しました。交流会の後で、そこで初めて会った学生達とKCJSの他の友達と一緒に近くの喫茶店に行きました。コーヒーを飲みながら三時間話して、仲良くなりました。その日からグループの一人という友達になりました。今でも毎週一緒に昼ご飯を食べます。その学生と楽しいことをしたり、タメ口を練習できたりして、本当に嬉しいです。アメリカに帰っても、連絡を取り合うつもりです。

I'm really glad I went to the conversation event at the beginning of the fall semester! There I met the Doshisha student who has since become one of my best friends. We still meet up to get lunch every week! Not only do we have fun together, but I also get to practice my casual Japanese skills.



ホームステイ

ゲルマン・ローズ
(ジョンホプキンス大学)

ホームステイができて本当によかったです。KCJSに入る前に、日本語を一年間しか勉強しなかったのに、ホストマザーが初めの日からずっと簡単な日本語で話してくれたので分かりました。私のホストファミリーは お母さん一人で私とたくさん時間を過ごしてくれます。日本の文化や歴史について話します。ホームステイのおかげでたくさんいい経験ができました！畳の部屋で布団に入るのが好きです。お母さんの書道の発表会に行ったり、ちょっと書道を教えてもらったり、家族と紅葉を見に行ったりしました。お母さんは本当の家族になったみたいです！

I love my homestay! Even though I came with only one year of Japanese language experience, my host mother has been great at communicating using simple Japanese, and I have been able to practice a lot. I have loved getting to learn about Japanese culture, arts, and history from someone who knows so much. I have had a number of fantastic experiences including sleeping in a tatami room, making gyoza, and going to my host mother's calligraphy show. If you have the opportunity, I definitely recommend living with a host family!



錦市場

アダム・アガスティン (スワスモア大学)



十月二日に、日本語のクラスのために錦市場を訪ねました。錦市場という場所は、たくさん古くて、面白い食べ物の店があって、「京都の台所」と呼ばれています。魚屋から、漬物屋、焼き鳥屋、おみやげ屋まで、色々な店がいっぱいです。刺身であれ、たこ焼きであれ、何でも美味しそうです。それで、日本語のクラスのプロジェクトのために、ある店員さんにインタビューをしました。私は「幸福堂」という団子屋の店員さんにインタビューをしました。その団子屋は、団子だけでなく、他の甘いものも売っています。私が買った団子はすごく甘くて、柔らかかったです。錦市場は、面白い経験です！ぜひ行ってみてください！

On October 2nd, me and my classmates from my Japanese class went to Nishiki Market (known as "Kyoto's Kitchen") to see all the cool food shops they have and interview one of them for a class project. Nishiki has a lot of old and interesting shops, but I chose to interview a "dango" and sweets shop, whose food was delicious! It was a wonderful experience, and I recommend taking a visit if you are a foodie!

料理教室

ジョン・ミラー (シカゴ大学)

九月二十二日、ホストファミリーと学生たちと一緒に料理を作るイベントがありました。初めにグループに別れて料理の作り方の説明を聞きました。グループの中で自分たちがどの料理を作るのか決めました。台所に行き行ってチキンカツを作りました。その後生春巻きを作りました。チキンカツが一番時間がかかるからパートナーと一緒に作りました。自分のグループが一番最初に作り終わったから一番最初に食べ始めました。一番好きな料理はチキンカツでした。大根おろしも味噌汁も炊き込みご飯も好きでした。

でもクリームチーズと海老のムースが嫌いでした。全部どれもおいしかったです。楽しい経験でした。

In September, KCJS students and their host families met at Osaka Gas kitchen studio in Kyoto to make a Japanese meal together. We were divided into groups and made chicken katsu with rice and spring rolls. My group finished first, so we were able to enjoy our food early. We all liked the food and learning about Japanese cooking.



中学校英語ボランティア

ギタ・カノー(コーネル大学)

私は子供の時、両親に「知らない人と話さないで」と言われていたけど、中学生の英語の練習のために、まさにこれを行いました。10月のある日、10人のKCJSの学生が開晴中学校に行きました。目的は中学生の英語の練習を手伝うことです。グループで清水寺などの観光地に行って、英語を話す外国人を探して、短いインタビューをして、会った人の中で一番面白い人を選んで、その人について発表しました。初めは皆恥ずかしがっていましたが、インタビューをしたら、自信が出てきました。チームプレーで英語の練習が成功したから、とても素晴らしい経験になりました。

As a child, our parents always said that we shouldn't talk to strangers, but this is exactly what we did with junior high students for English practice. One Saturday in October, with a goal of practicing English, a group of junior high students and I went to Kiyomizu-dera where we had to look for foreigners who could speak English, interview them, pick someone interesting out of those we had interviewed, and do a presentation about them. The junior high students were very shy at first, but after doing interviews their self-confidence grew. Everyone worked together and made the English practice a great success, so it was a great experience.

先輩達の活躍

《進学・研究》

ニコール・バルトツツイさん(KCJS27 通年 シカゴ大学)コロンビア大学東アジア言語文化学科博士課程に進学
ユウェイ・ワンさん(KCJS27 通年 ブリンマー大学)コロンビア大学東アジア言語文化学科修士課程に進学
トレヴァー・メンダースさん(KCJS28 春学期 コロンビア大学)東京藝術大学大学院に進学
エリザベス・スミスさん(KCJS28 通年 シカゴ大学)、はな・レーセンさん(KCJS2 春学期 プリンストン大学)
アメリカカナダ大学連合日本研究センター(IUC)に進学

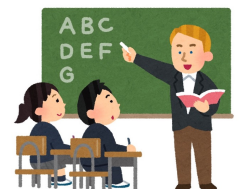
《就職・仕事》

ヘイリー・ヴォルクさん(KCJS26 通年 コロンビア大学)JET ALTを2年勤めたあと、東京の日本の会社に就職
ジェラミー・チェンさん(KCJS26 秋学期 タフツ大学)熊本県 JET CIR 勤務を経て、熊本で結婚、
起業(Trinity Language Services : 通訳・翻訳サービスの会社)。一児の父
イン・ユキさん(KCJS27 秋学期 ボストン大学)中国広州で中国語を教えている
マイケル・マウアーさん(KCJS28 秋学期 コーネル大学)ボストンで IT コンサルタント会社に就職
カーン・タさん(KCJS29 通年 ボストン大学)ベトナムで映画会社に就職
ディラン・オングさん(KCJS29 秋学期 ノースウェスタン大学)西海岸で IT 企業に就職
仕事の後、日本語学校で勉強を続けている
シャオシー・ウーさん(KCJS29 春学期 ボードウィン大学)みずほフィナンシャルグループに内定



《JET など》

シーミン・リンさん(KCJS27 春学期 イェール・NUS 大学)北海道三笠市で ALT として活躍中
レジーナ・ホンさん(KCJS27 春学期 イェール・NUS 大学)北海道三笠市で CIR として活躍中
ミーブ・マッカイバーさん(KCJS28 通年 シカゴ大学)明石市で ALT として活躍中
ディラン・ジェケルズさん(KCJS28 秋学期 マカレスター大学)鎌倉市で ALT として活動中
キンバリー・マドリッドさん(KCJS28 春学期 コロンビア大学)目黒区で ALT として活躍中
クリスティン・リーさん(KCJS28 春学期 スワスモア大学)松山市で ALT として活躍中
リア・ソーキンさん(KCJS28 春学期 ウィリアムズ大学)愛知県庁で CIR として活躍中



《日本語能力試験》

ヘイリー・ヴォルクさん(KCJS26 通年 コロンビア大学)日本語能力試験1級合格
エスジャ・スタッグスさん(KCJS29 秋学期 コーネル大学)日本語能力試験2級合格
ヴェロニカ・ウィンターズさん(KCJS29 通年 ワシントン大学セントルイス)日本語能力試験2級合格

《その他》

レジーナ・ホンさん&シーミン・リンさん(KCJS 27 春学期 イェール・NUS 大学)シンガポールで8月に結婚